

TVスタンド
取扱い及び組立説明書

PDR-SD1100BK・PDR-SD1100DW

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
本製品を組み立てる前に、必ず別紙「安全上のご注意」と下記内容をご覧いただき、正しく組み立て・ご使用されますようお願い致します。

組み立て前にお読みください

- 軍手などで手を保護してから組み立ててください。
- 組み立ての際は、付属工具をお使いください。
- 組み立ての際は、手や指を挟まないよう十分ご注意ください。
- 組み立て手順に従い、各部品をしっかりと固定してください。締め付け・かみ合わせが緩いと危険です。
- 組み立て時は床などを傷つけないよう、十分にご注意ください。
- 定期的にボルトやネジの締め直しを行ってください。緩んだまま使用されますと、転倒・崩壊の可能性があり、非常に危険です。
- テレビはメイン天板に置いてお使いください。
- テレビをメイン天板と棚天板にまたがる様に置く等不安定な置き方をしないで下さい。

マーク一覧

注

このマークのある組み立ては、特に気を付けて行ってください。

付属工具

付属工具を使っての組み立てがあります。

ドライバー

ドライバーを使っての組み立てがあります。

2人組立

2人以上で作業を行って下さい。

左右

右用と左用とで部材の形状が異なります。組み立て間違いのないようご注意ください。

■総耐荷重

製品に載せる機器等重量の合計が数値を超えないようにしてください

■平均分布耐荷重 (図面中の上の数値)

天板・棚板全体に分布するように機器を配置するときの参考にしてください

■中心付近耐荷重 (図面の下の数値)

載せる物の重量がこの数値以下なら、どこに設置してもまず問題はありません

製品には万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

商品に関するお問い合わせは

●エレコム総合インフォメーションセンター
TEL.0570-084-465 FAX.0570-050-012

受付時間
9:00～19:00

年中無休

部品一覧

※組み立てを行う前に、以下の部材がすべて揃っているかご確認ください。

① メイン天板 1枚

② 棚天板 1枚

③ 引き出しBOX天板 1枚

④ 棚板 1枚

⑤ 扉外側板 1枚

⑥ 扉内側板 1枚

⑦ 右外側板 1枚

⑧ 棚外側板 1枚

⑨ 棚内側板 1枚

⑩ 底板 1枚

⑪ 前板 1枚

⑫ 引き出しBOX外側板 1枚

⑬ 引き出しBOX内側板 1枚

⑭ 引き出しBOX連結側板 1枚

⑮ 背板(大) 1枚

⑯ 背板(中) 1枚

⑰ 背補強板(小) 2枚

⑱ 背補強板(棚板用) 1枚

⑲ 引き出し 2個

⑳ 引き出し前板(右) 1枚

㉑ 引き出し前板(左) 1枚

㉒ 支え板 1枚

木製のダボ(突起)が付いています

左シールが貼ってあります

右シールが貼ってあります

裏面に右シールが貼ってあります

裏面に左シールが貼ってあります

A ボルト (大) 5本 (内1本は予備です)	
B 連結ナット 5本 (内1本は予備です)	C 木ネジ(大) 18本 (内1本は予備です)
D ボルト(中) 5本 (内1本は予備です)	E ボルト(小) 9本 (内1本は予備です)
F 木ネジ(小) 13本 (内1本は予備です)	G ダボ 1本
H 木目シール 12枚 (内1枚は予備です)	I 取っ手 3個 取り付けネジが付属しています
J 透明シール 2枚	K 六角レンチ 付属工具 1本

組立説明

※本製品はロックダウン式家具です。必ず組み立て手順、組み立て上の注意事項等の指示に従って組み立てを行ってください。
※床やラック本体を傷付けないよう、段ボールや防傷シートを敷くなどして組み立ててください。

使用する工具&ご用意いただくもの



1

注 木ネジを過剰に強い力で締めると、空回りし固定できなくなります。

- 棚天板②と棚外側板⑧を図のように組み合わせ、木ネジ(大)③を締め付けます。(別図1参照)
- 棚天板②に棚内側板⑨を図のように差し込みます。
- 付属のレンチもしくは⊕ドライバーで、棚内側板⑨の2箇所のジョイント受けの⊕ネジを、右に180°締め付けます(別図2参照)
- 図のように背補強板(棚板用)⑩を棚天板②に差し込みます。



シートが貼ってある方を前にしてください。

別図2



別図1

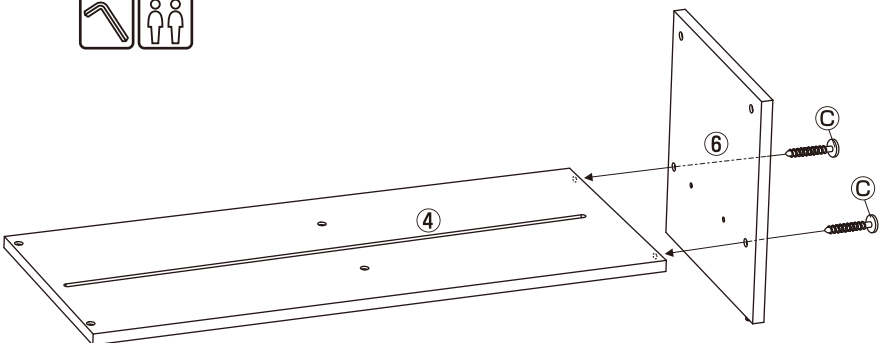


図のように、木ネジ(大)③で締め付けてください。

2

注 木ネジを過剰に強い力で締めると、空回りし固定できなくなります。

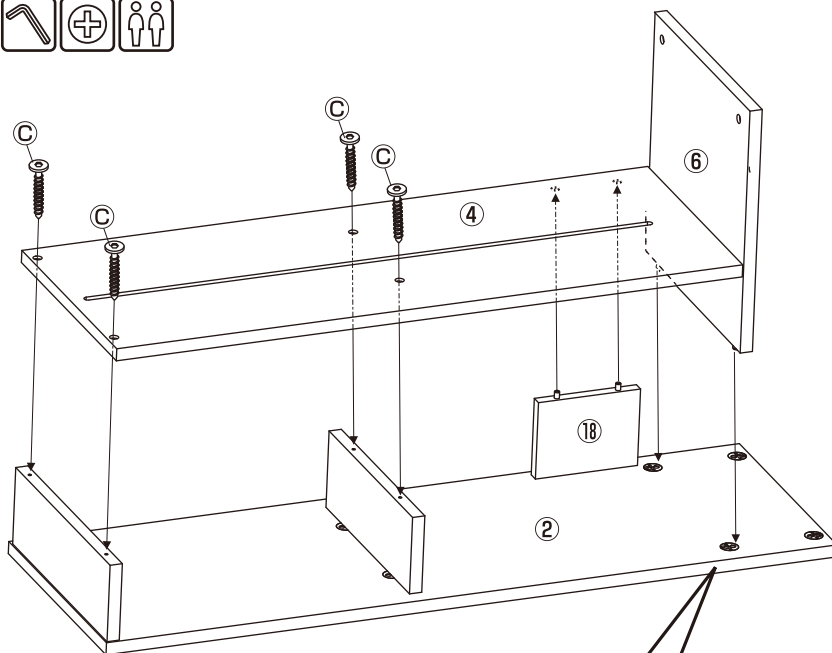
- 棚板④と扉内側板⑥を図のように組み合わせ、木ネジ(大)③を締め付けます。



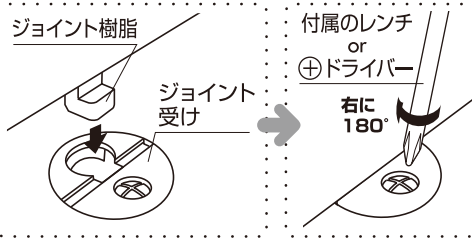
3

注 木ネジを過剰に強い力で締めると、空回りし固定できなくなります。

- 図のように、工程①で組み立てた背補強板(棚板用)⑩に工程②で組み立てた棚板④を、工程①で組み立てた棚天板②に工程②で組み立てた扉内側板⑥を差し込みます。
- 付属のレンチもしくは⊕ドライバーで、扉内側板⑥の2箇所のジョイント受けの⊕ネジを、右に180°締め付けます(別図2参照)
- 付属のレンチで棚板④に木ネジ(大)③を締め付けます。



別図2



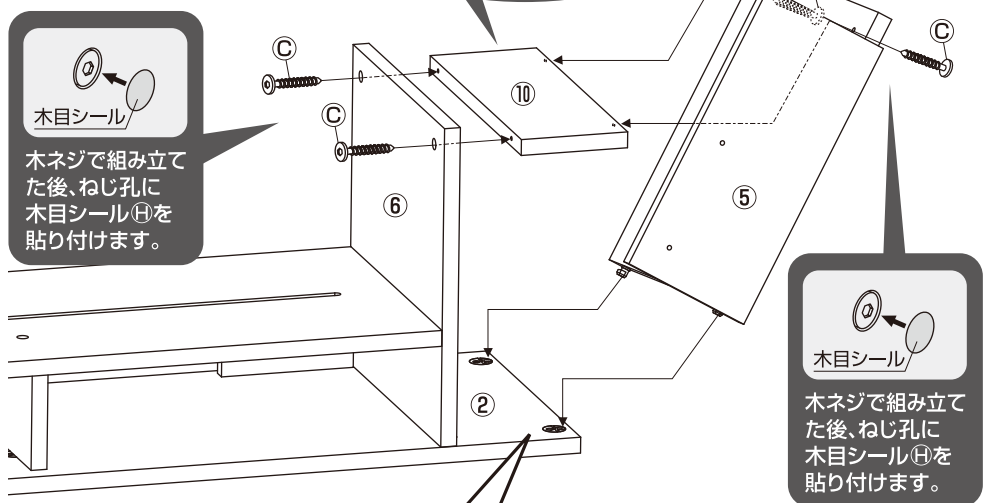
4

注 木ネジを過剰に強い力で締めると、空回りし固定できなくなります。

- 図のように付属のレンチで、扉底板⑩を扉内側板⑥に木ネジ(大)③で締め付けます。
- 棚天板②に扉外側板⑤を差し込みます。
- 付属のレンチもしくは⊕ドライバーで、扉外側板⑤の2箇所のジョイント受けの⊕ネジを、右に180°締め付けます(別図2参照)
- 付属のレンチで、扉外側板⑤を扉底板⑩に木ネジ(大)③で締め付けます。



シートが貼ってない方を上にしてください。



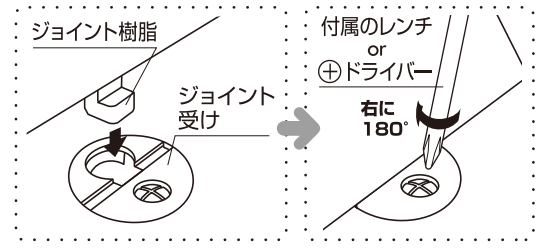
木目シール

木ネジで組み立てた後、ねじ孔に木目シール⑪を貼り付けます。

木目シール

木ネジで組み立てた後、ねじ孔に木目シール⑪を貼り付けます。

別図2



組立説明

※本製品はロックダウン式家具です。必ず組み立て手順、組み立て上の注意事項等の指示に従って組み立てを行ってください。
※床やラック本体を傷付けないよう、段ボールや防傷シートを敷くなどして組み立ててください。

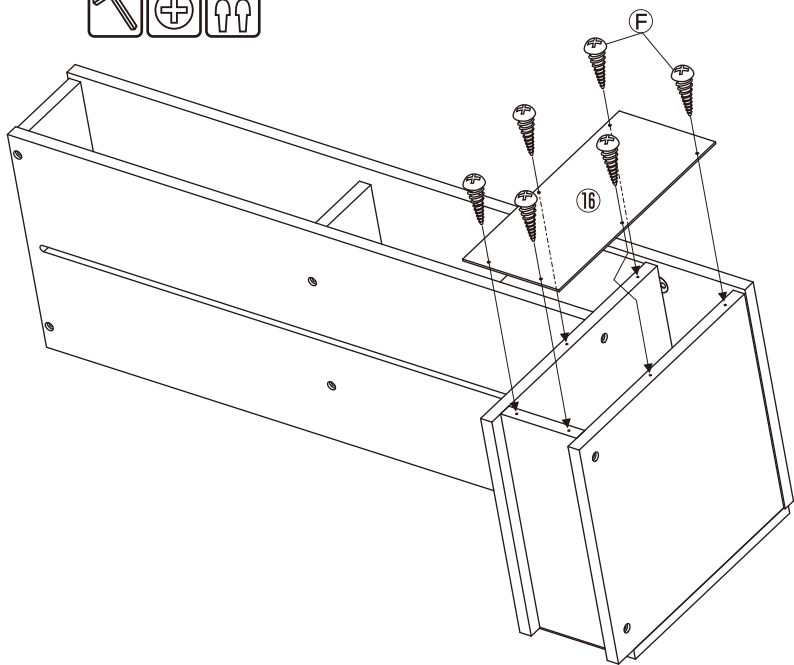
使用する工具&ご用意いただくもの



5

注 木ネジを過剰に強い力で締めると、空回りし固定できなくなります。

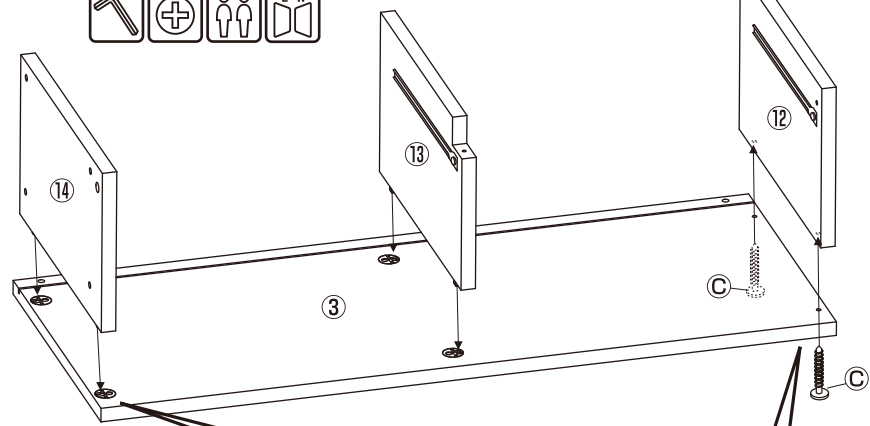
図のように付属のレンチもしくは⊕ドライバーで、背板(中)⑬を木ネジ(小)⑤で締め付けます。



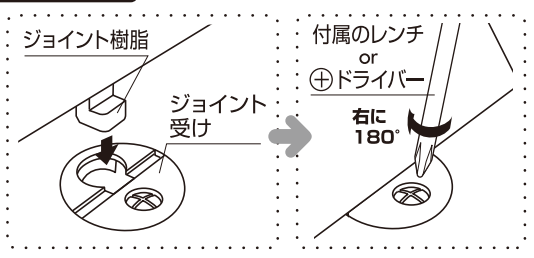
6

注 木ネジを過剰に強い力で締めると、空回りし固定できなくなります。

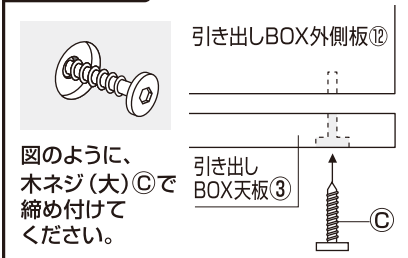
- 引き出しBOX天板③と引き出しBOX外側板⑫を図のように組み合わせ、木ネジ(大)⑥を締め付けます。(別図3参照)
- 引き出しBOX天板③に引き出しBOX内側板⑬、引き出しBOX連結側板⑭を図のように差し込みます。
- 付属のレンチもしくは⊕ドライバーで、引き出しBOX内側板⑬、引き出しBOX連結側板⑭それぞれ2箇所のジョイント受けの⊕ネジを、右に180° 締め付けます(別図2参照)



別図2



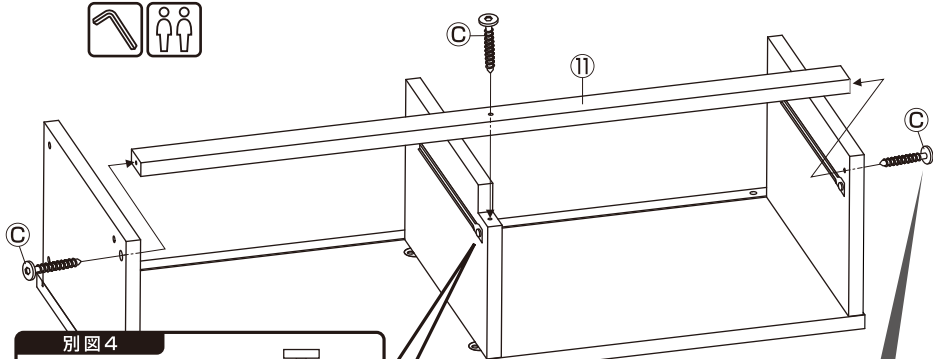
別図3



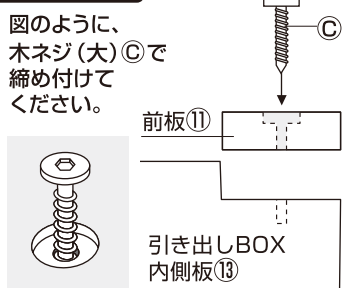
7

注 木ネジを過剰に強い力で締めると、空回りし固定できなくなります。

付属のレンチで、前板⑪を木ネジ(大)⑦で締め付けます。(別図4参照)



別図4



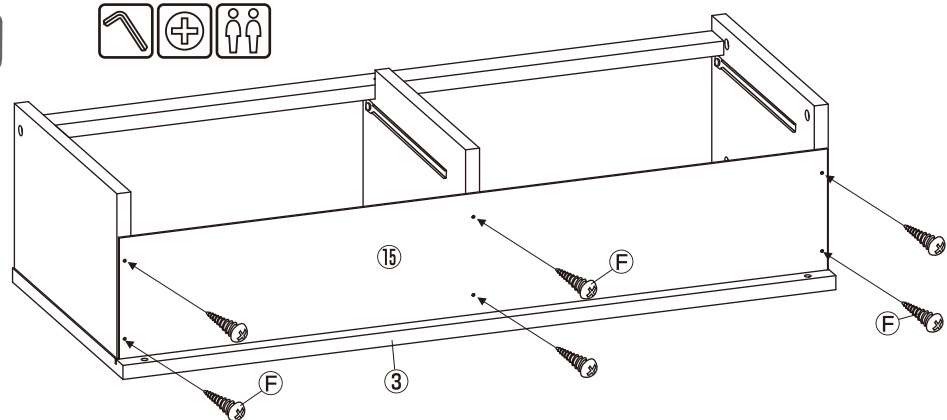
木ネジで組み立てた後、ねじ孔に木目シール⑧を貼り付けます。



8

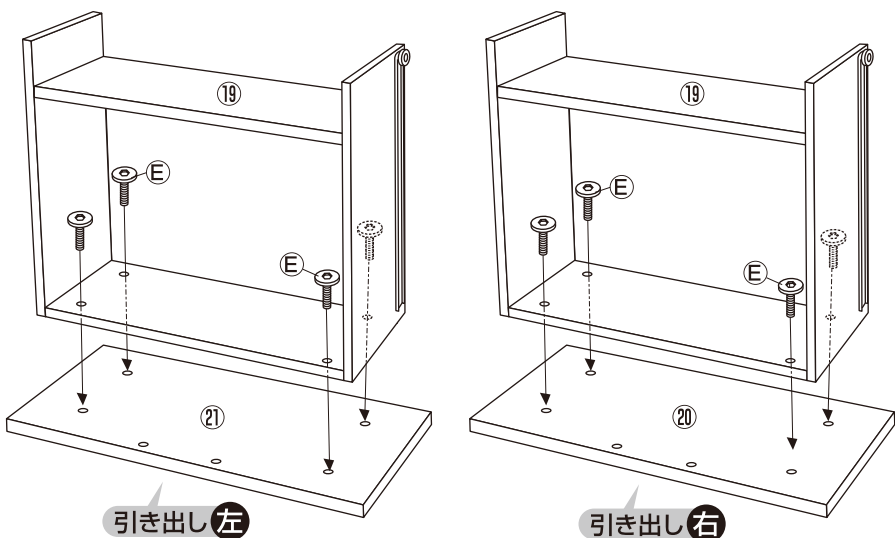
注 木ネジを過剰に強い力で締めると、空回りし固定できなくなります。

- 図のように引き出しBOX天板③の溝部分に、背板(大)⑮を差し入れます。
- 付属のレンチもしくは⊕ドライバーで、背板(大)⑮を木ネジ(小)⑤で締め付けます。



9

- 図のように引き出し前板(左)②①、引き出し前板(右)②①を置きます。
- 付属のレンチで引き出し⑨をボルト(小)⑤で取り付けます。



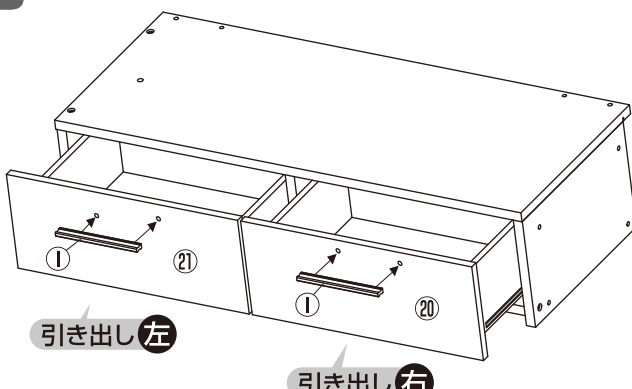
引き出し左

引き出し右

⑤
8本

10

- 図のように工程⑧で組み立てた引き出しBOXを立て起こし、工程⑨で組み立てた引き出しを、本体レール部分に差し入れます。(別図5参照)
- 取っ手①を引き出し前板(右)②①、引き出し前板(左)②①に取っ手付属のネジを使い、付属のレンチもしくはドライバーで取り付けます。

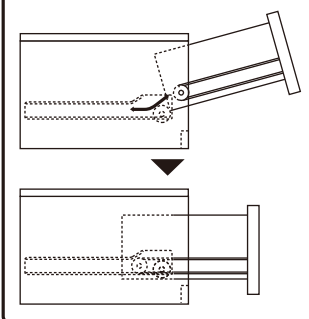


引き出し左

引き出し右

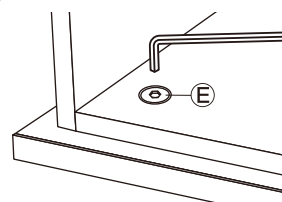
別図5

引き出しを斜めにして差し込みます。



引き出し前板の調節方法

左右の引き出しにズレが生じた場合は、引き出し前板を取り付けているボルト⑤を少し緩め調整し、再度ボルト⑤を締め付けてください。



組立説明

※本製品はロックダウン式家具です。必ず組み立て手順、組み立て上の注意事項等の指示に従って組み立てを行ってください。
※床やラック本体を傷付けないよう、段ボールや防傷シートを敷くなどして組み立ててください。

使用する工具&ご用意いただくもの



- 11** I. 図のように背補強板(小)⑪に連結ナット⑧を、ネジ頭が見えるように差し込みます。
II. 付属のレンチを使用してボルト⑨で固定します。(別図6参照)
III. ダボ⑥を引き出しBOX天板③に取り付けます。



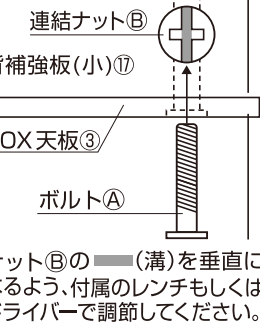
シートが貼ってある方を前にしてください。

前

シートが貼ってある方を前にしてください。

後

別図6

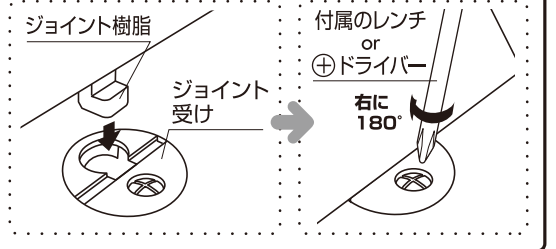


⑨
2本

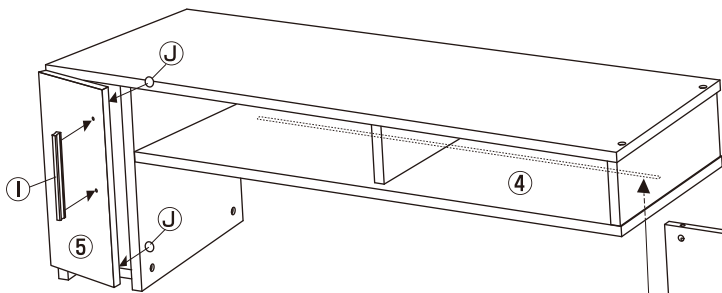
- 12** I. 図のようにメイン天板①に右外側板⑦を差し入れます。
II. 付属のレンチもしくはプラスドライバーで、右外側板⑦の2箇所のジョイント受けの+ネジを、右に180°締め付けます。(別図2参照)



別図2

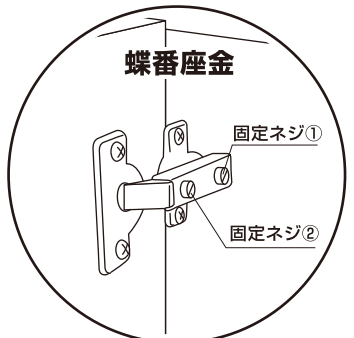


- 13** I. 図のように引き出しBOXに取り付けたダボと、棚板④の裏面のミゾを合わせて置きます。
II. 取っ手①を扉外側板⑤に取っ手付属のネジを使い、付属のレンチもしくはドライバーで取り付けます。
III. 扉の裏側に透明シール⑩を貼り付けます。



扉の調節方法

扉外側板⑤に付いている蝶番のネジで調節してください。



※蝶番部分の内幅は約100mmです。

前後調節

固定ネジ①をゆるめ調節後ネジ①を締めます。

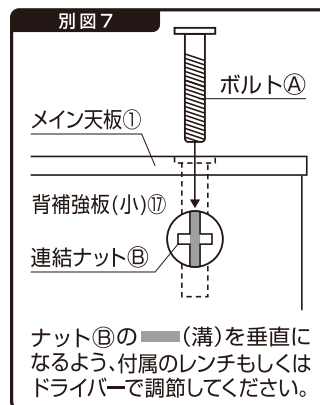
左右調節

固定ネジ①をゆるめ固定ネジ②を調節後ネジ①を締めます。

- 14** **注** ボルトを過剰に強い力で締めると、空回りし固定できなくなります。
I. 図のように背補強板(小)⑪に連結ナット⑧を、ネジ頭が見えるように差し込みます。
II. 付属のレンチを使用してボルト⑨で固定します。(別図7参照)
III. 付属のレンチを使用して、右外側板⑦をボルト(中)⑩で取り付けます。

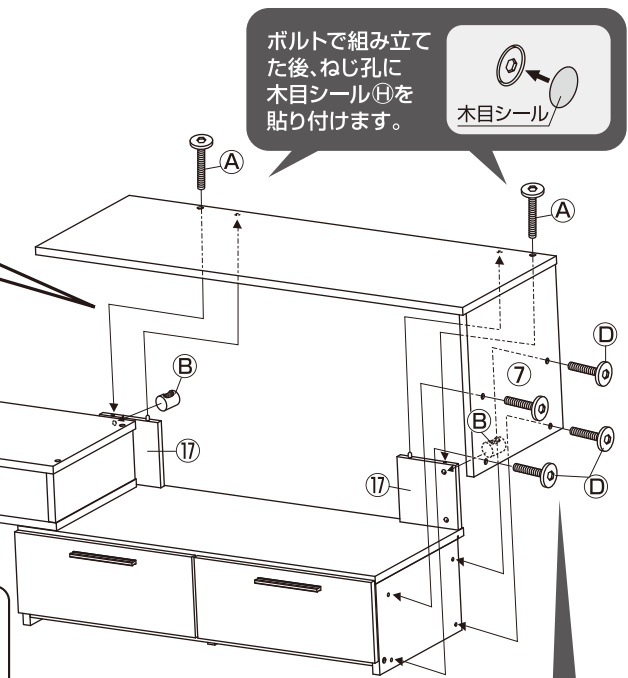


別図7



⑨
2本

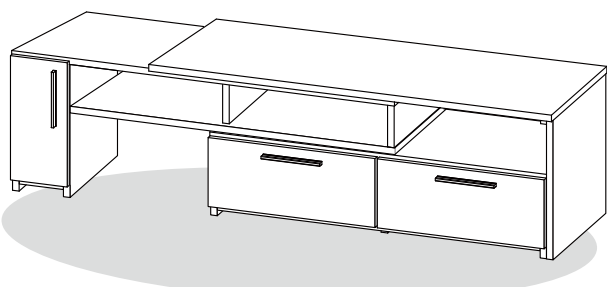
⑩
4本



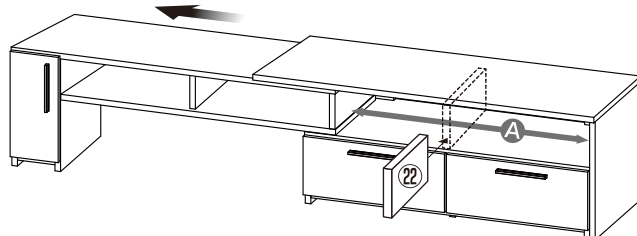
ボルトで組み立てた後、ねじ孔に木目シール⑩を貼り付けます。
木目シール

サイズの伸縮・L字型への変形が可能!

変形方法はここら→

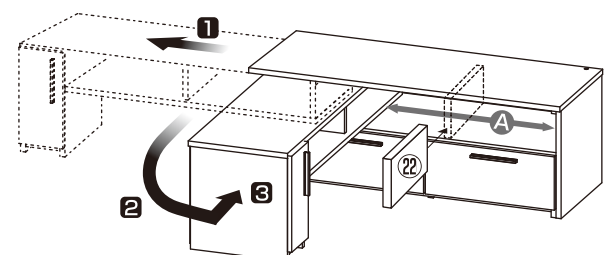


横幅を広げてワイドに



本体左側を引き伸ばします。

L字型に変形させてコーナー置きに



本体左側を引き伸ばし、回転させ奥まで押し込みます。

ワイドもしくはL字型に変形の時は、図④部中央に支え板②を差し入れて使用してください。

※TVなどを乗せたまま変形を行わないでください。破損の恐れがあります。